「エロ事師たち」より　人類学入門（1966）

メディア 映画
ジャンル ドラマ　コメディ　エロティック
製作国 日本
色彩 B&W
時間 129分
初公開日 1966/03/12
公開情報 日活

【解説】
野坂昭如の小説『エロ事師たち』を今村昌平が映画化。エロ事師と呼ばれる男を通して日本の性風俗をブラックかつシニカルに描き出す。緒方義元、通称スブやんには、妻の春と二人の子供がいた。サラリーマンだったスブやんは、ふとしたことからエロ事師となり、８ｍｍのエロ映画などを売ることで一家を支えていた。ある日、春が心臓病で倒れてしまい、スブやんは８ｍｍ映画の制作に専念するようになるのだが…。

【クレジット】
監督 今村昌平
企画 友田二郎
原作 野坂昭如
脚本 今村昌平
沼田幸二
撮影 姫田真佐久
美術 高田一郎
音楽 黛敏郎　Toshiro Mayuzumi
出演 小沢昭一
坂本スミ子
佐川啓子
近藤正臣
菅井一郎
ミヤコ蝶々　Miyako Chocho
殿山泰司
中村鴈治郎
菅井きん
西村晃
佐藤蛾次郎
加藤武

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.